

爆弾低気圧、豪雪、落ち着きつつあるようです。が…

先月号でご紹介した積雪や凍結路面との闘いは、まだ無くなってはいないものの落ち着きつつあるようです。日中は、最高気温が2桁に届く日もあり、路面状態もよく安全運転には有難いところですが。但し、朝・夜の冷え込みは続いており、早朝に出発する時は路面状態に十分に注意が必要となります。お客様のところで容器交換作業を行う時も、容器と配管ホースの接続部分の凍結などによって通常より作業に時間を要し、配送の効率が落ちることもあります。勿論、プロの配送員はそこを計算に入れて、気温が下がる日は早過ぎる時間に出発しない、など無理のない計画を立てて、しっかりと毎日の供給責任を果たしてくれています。

さて、わが社の収入となる配送料金は、ガスメータの検針値（前月指針と当月指針の差）を基に計算されており、冬場は暖房需要を中心にガスの消費量が増えるため、わが社の収入も増えます。嬉しい事ですが、



厳冬 = 悪路との闘いですので覚悟は必要です。私たちにとっては、ガスの消費は進み、悪路との闘いは少ない、所謂「程々の厳しい冬」が都合よいのですが、自然は思うに任せません。いずれにせよ、私たちは、いかなる条件下でも、安全運転、安定供給に努め、日々邁進するのみ。
とは言え、ひと段落する春が待ち遠しいものです。

悪天候の日も私たちは配送に出かけます。お客様に笑顔をお届けするために。